

消 防 用 設 備 等 (特殊消防用設備等) 点 検 結 果 報 告 書

令和 4 年 1 月 24 日

広島市安佐北消防署長 殿

届出者

住 所 広島県廿日市市吉和1593-75

一般財団法人もみのき

氏 名 理事長 谷 村

電話番号 0829 (77)

下記のとおり消防用設備等 (特殊消防用設備等) の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火 対 象 物	所 在 地	広島県廿日市市吉和1593-75		
	名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター		
	用 途	宿泊施設・研修所 5項.(イ)		
	規 模	地上 3 階 地下 1 階 延べ面積 3146.47 m ²		
消防用設備等 (特殊 消防用設備等) の種 類等		消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 非常放送 非常警報器 誘導灯 避難器具 自家発電設備 蓄電池設備 防火・排煙設備 消防機関へ通報する火災報知設備		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 備 考

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式3に記入し、添付すること。

3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター		防 火	
所 在 地	広島県廿日市市吉和1593-75		管 理 者	
点検種別	(機器点検) ・ (総合点検) ・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	令和 3年10月28日～令和 3年10月29日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消火器	(良) ・ 不良			
屋内消火栓設備	(良) ・ 不良			
自動火災報知設備	(良) ・ 不良			
非常放送	(良) ・ 不良			
非常警報器	(良) ・ 不良			
消防機関へ通報する 火災報知設備	(良) ・ 不良			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表（その2）

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
誘導灯	(良) ・ 不良			
避難器具	(良) ・ 不良			
自家発電設備	(良) ・ 不良			
蓄電池設備	(良) ・ 不良			
防火・排煙設備	(良) ・ 不良			
	良 ・ 不良			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者	設 備 名
	消火器 自動火災報知設備 非常放送 非常警報器 誘導灯 防火・排煙設備 消防機関へ通報する火災報知設備

点 検 者	設 備 名
	屋内消火栓設備 避難器具 自家発電設備 蓄電池設備

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検社が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付期間、最新の講習年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けいる者を除く。)

防火対象物棟別一覧表

(広島県立もみのき森林公園 公園センター)

	建物名称	用途	構造	階数 地地下	建築 面積	延 面積	消 防 用 設 備 等										
							消	内	自	ガ	非	放	避	誘	送	電	防
1	管理センター	5項 イ	RC	3 1	1403.93 3146.47		○	○	○			○	○	○		○	○
2	研修棟	〃	〃	2		841.13	○	○	○			○		○	○		○
3	体育館	15 項	〃	1	970.15 970.15		○		○			○					
4	物品貸出棟		樋	1			○										
5	民俗資料館		樋	1			○				○			○			
6	オートキャンプ 受付		樋	1			○										
7	休憩所		樋	1			○				○						
8	インフォナル		樋	1			○										

消～消火器

内～屋内消火栓設備

ス～スプリンクラー設備

水～水噴霧消火設備

泡～泡消火設備

ニ～二酸化炭素消火設備

ハ～ハロゲン化物消火設備

粉～粉末消火設備

外～屋外消火栓設備

動～動力消防ポンプ

自～自動火災報知設備

ガ～ガス漏れ火災警報設備

漏～漏電火災警報器

非～非常警報器具

警～非常警報設備

放～非常放送設備

避～避難器具

誘～誘導灯

用～消防用水

散～連結散水設備

送～連結送水管

コ～非常コンセント設備

電～非常電源

防～防排煙制御設備

点 検 ロ ッ ト 表

名 称 広島県立もみのき森林公園 公園センター

種 別	器 種	加圧方式	設 置 数	点 検 数	放射点検	備 考
小型	ABC粉末	加圧式	3年未満		外観	
	ABC粉末	加圧式	3年～ 8年		外観 機能	
	ABC粉末	加圧式	8年を超 える		外観 機能	
小型	ABC粉末	蓄圧式	5年未満	2 3	外観 2 3	
	ABC粉末	蓄圧式	5年～ 10年	2 5	外観 2 5 機能	
	ABC粉末	蓄圧式	10年を 超える		外観 機能	
小型			3年未満			
			3年～ 8年			
	ハロゲン	蓄圧式	8年を超 える	1	外観 1	
			3年未満			
			3年～			
			8年			
			8年を超 える			

令和 3年10月28日 ~令和 3年10月29日 (調査)

注1 消火器具の種別欄には、該当するものについて4型・6型・10型の
呼称名を記入すること。
A～粉末消火器 B～泡消火器 C～強化液消火器 D～二酸化炭素消火器
E～ハロゲン消火器 F～水消火器

注2 判定欄には、良好の場合には○印、不良の場合には、×印、措置済みには、×印の上に○印を記入すること。

注3 放射点検を実施した消火器具については、判定欄に◎印を記入し、機能点検のみの場合は●印を記入すること。

消 火 器 具 調 査 票

令和 3年10月28日 ～令和 3年10月29日 (調査)

施設名		広島県立もみのき森林公園		公園センター		所在地		広島県廿日市市吉和1593-75										
番号	階	設置場所	消火器種類			製造 会社名	型 式 番 号	製 造 番 号	製造 年月	結替 年月	判 定							
			A	B	C						2018		2019		2020		2021	
											4	10	4	10	4	10	4	10
		本館付属舎																
27	1	LPG庫	20			ヤマト	23-361	049902	2013			○	○	○	○	○	○	○
28	1	LPG庫	20			ヤマト	23-361-1	033800	2017			○	○	○	○	○	○	○
39	1	物品貸出倉庫1	10			モリタ	28-5	110248	2016			/	○	○	○	○	○	○
30	1	研修棟	10			モリタ	28-5	113042	2016			/	○	○	○	○	○	○
31	1	研修棟 木工室	10			モリタ	28-5	113070	2016			/	○	○	○	○	○	○
32	2	研修棟 階段室	10			モリタ	28-5	113092	2016			/	○	○	○	○	○	○
33	2	研修棟 廊下南	10			モリタ	28-5	098453	2016			/	○	○	○	○	○	○
34	1	物品貸出倉庫2	10			モリタ	28-5	113050	2016			/	○	○	○	○	○	○
35	1	民俗資料館	10			ヤマト	23-341	652443	2013			○	○	○	○	○	○	○
36	1	民俗資料館	10			ヤマト	23-341	652470	2013			○	○	○	○	○	○	○
37	2	民俗資料館	10			ヤマト	23-341	657929	2013			○	○	○	○	○	○	○
38	1	オートキャンプ 受付	10			モリタ	28-5	113040	2016			/	○	○	○	○	○	○
39	1	オートキャンプ 受付	10			モリタ	28-5	110290	2016			/	○	○	○	○	○	○
		体育館																
40	1	アリーナ	10			ヤマト	23-341	283849	2013			○	○	○	○	○	○	○
41	1	アリーナ	10			ヤマト	23-341	283889	2013			○	○	○	○	○	○	○
42	1	アリーナ	10			ヤマト	23-341	283857	2013			○	○	○	○	○	○	○
43	1	アリーナ	10			ヤマト	23-341	283844	2013			○	○	○	○	○	○	○
		休憩所																
44	1	休憩室	10			モリタ	28-5	110325	2016			/	○	○	○	○	○	○
45	1	ボイラー室	10			モリタ	28-5	114652	2016			/	○	○	○	○	○	○
46	2	休憩室	10			モリタ	28-5	110323	2016			/	○	○	○	○	○	○
		野外ステージ																
47	1	南倉庫内	10			モリタ	28-5	110338	2016			/	○	○	○	○	○	○
48	1	北放送室内	10			モリタ	28-5	113046	2016			/	○	○	○	○	○	○
		レンタサイクル																
49	1	受付横	10			モリタ	27-53	088797	2016			/	○	○	○	○	○	○
合 計																		

注1 消火器具の種別欄には、該当するものについて4型・6型・10型の
呼称名を記入すること。

A～粉末消火器 B～泡消火器 C～強化液消火器 D～二酸化炭素消火器
E～ハロゲン消火器 F～水消火器

注2 判定欄には、良好の場合には○印、不良の場合には、×印、措置済みには、×印の上に○印を記入すること。

注3 放射点検を実施した消火器具については、判定欄に◎印を記入し、機能点検のみの場合は●印を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票											
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター								防 火 管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75								立会者		
点検種別	(機器点検)		点検年月日	令和 3年 10月 28日 ~令和 3年 10月 29日							
点 検 者											
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容		
			消 火 器 の 種 別							判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F			
外 観			点 検								
設 置 状 況	設 置 場 所		○	/	/	/	○	/	○		
	設 置 間 隔		○	/	/	/	○	/	○		
	適 応 性		○	/	/	/	○	/	○		
	耐 震 措 置		/	/	/	/	/	/	/		
表 示 ・ 標 識			○	/	/	/	○	/	○		
消 火 器 の 外 部	本 体 容 器		○	/	/	/	○	/	○		
	安 全 栓 の 封		○	/	/	/	○	/	○		
	安 全 栓		○	/	/	/	○	/	○		
	使用済みの表示装置		○	/	/	/	○	/	○		
	押し金具・レバー等		○	/	/	/	○	/	○		
	キ ャ ッ プ		○	/	/	/	○	/	○		
	ホ ー ス		○	/	/	/	○	/	○		
	ノズル・ホーン・ノズル栓		○	/	/	/	○	/	○		
	指 示 圧 力 計		○	/	/	/	/	/	○		
	圧 力 調 整 器		/	/	/	/	/	/	/		
	安 全 弁		/	/	/	/	○	/	○		
	保 持 装 置		○	/	/	/	○	/	○		
車 輪 (車 載 式)		/	/	/	/	/	/	/			
ガス導入管 (車載式)		/	/	/	/	/	/	/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器等の機能	本・体内	本・体容器	/	/	/	/	/	/	/		
	内筒・アンプル等		/	/	/	/	/	/	/		
	液面表示		/	/	/	/	/	/	/		
	消火性	状	/	/	/	/	/	/	/		
	薬剤	消火薬剤量	/	/	/	/	/	/	/		
	加圧用ガス容器		/	/	/	/	/	/	/		
	のカッター・押し金具		/	/	/	/	/	/	/		
	ホース		/	/	/	/	/	/	/		
	開閉式ノズル・切替式ノズル		/	/	/	/	/	/	/		
	指示圧力計		/	/	/	/	/	/	/		
	使用済みの表示装置		/	/	/	/	/	/	/		
	圧力調整器		/	/	/	/	/	/	/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)		/	/	/	/	/	/	/		
	粉上り防止用封板		/	/	/	/	/	/	/		
	パッキン		/	/	/	/	/	/	/		
サイホン管・ガス導入管		/	/	/	/	/	/	/			
ろ過網		/	/	/	/	/	/	/			
放射能力		/	/	/	/	/	/	/			
消火器の耐圧性能		/	/	/	/	/	/	/			
簡火外	形	/	/	/	/	/	/	/			
水	量等	/	/	/	/	/	/	/			
消具											
備考	消火器具調査票参照										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	秤	上皿型		石田							
	キャップスパナ			ドライ							

機種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
外観					
ABC-粉末	48	48	48	0	副正数相当数 0
ハロソ	1	1	1	0	0

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票						
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター					防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者
点検種別	(機 器) (総 合)	点検年月日	令和 3年10月28日 ~ 令和 3年10月29日			
点 検 者						
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株) 極東製作所 S59 ^特 縫	電動機	製造者名 三菱電機 (株) S59 ^特 縫		
		型式等 MF65-III-1 (PUA3-02)		型式等 SF-J 5.5KW		
点 検 項 目	点 検 結 果		措 置 内 容			
	種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源	貯 水 槽	種別 床下式	○			
	水 量	17.0 [㎡]	○			
	水 状		○			
	給 水 装 置	ボールタップ方式	○			
	水 位 計	水位電極棒方式	○			
	圧 力 計		/			
	バ ル ブ 類		○			
加 圧 送 水 装 置	ボ 電 動 機 の 制 御 方 式	周 囲 の 状 況	BI階 ポンプ室	○		
		外 形	壁掛け 直入 起動	○		
		表 示	32-NK	○		
		電圧計・電流計	220V 50A	○		
		開閉器・スイッチ類	NFB220V 50A	○		
		ヒューズ類	操作回路 10A	○		
		継 電 器		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地	B種接地	○		
	予 備 品 等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 部	直接	周囲の状況	制御盤	○							
		操作	外形	押しボタン	○							
		機	表示		○							
		能	機能		○							
	隔 断 部	遠隔	周囲の状況	消火栓組込	○							
		操作	外形	押しボタン式(駄取)	○							
		機	表示		○							
		能	専用 (兼用)	○								
	装 置 部	遠隔	周囲の状況		/							
		起動	外形		/							
		機	機能		/							
		能			/							
	電 機 機	起開	圧力スイッチ	設定 MPa	/							
		動閉										
		用装	起動用圧力タ	MPa	/							
		水置	ンク									
	ボ ン グ ラ ン ド 部	圧	機	機能	作動 MPa	/						
		電	外	形	○							
		回	転	軸	1740rpm	○						
		軸	受	部		○						
	呼 水 装 置	軸	継	手	フランジ式	○						
		機	機	能	直入起動	○						
		外	形	ℓ/min KW 65φ×350×46M× 5.5	○							
		回	転	軸		○						
性 能 試 験 装 置	軸	受	部	グリス塗布	○							
	グ	ラ	ン	ド		○						
	連	成	計・圧力計	0.96MPa	○							
	性	能		0.46MPa 350ℓ/min	○							
減 圧 の た め の 措 置	呼	水	槽	100ℓ	○							
	バ	ル	ブ	類	止水弁×1逆止弁×1	○						
	自	動	給	水	装置	ボールタップ方式 20A	○					
	減	水	警	報	装置	電極棒式 ブザー	○					
高 架 水 槽 方 式	フ	ー	ー	ト	弁		○					
	性	能	試	験	装	置						
	高	架	水	槽	方	式	MPa /					
	圧	力	水	槽	方	式	MPa /					
減		圧		の	た	め	の	措	置	設備バ7耐オワイス 40A	○	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手		主管 (開) 65 A	○								
	支持金具・つり金具			○								
	バルブ類			○								
	ろ過装置			○								
屋内消火栓箱等	逃し配管		15 Aオリフィス (HC-1)	○								
	消火栓箱	周囲の状況	1号× 9基	○								
		外形	埋込型	○								
		表示	説明図	○								
	ホース・形	1号消火栓	ホース ノズル径 15m× 2本 13mm	○								
		異種1号消火栓・2号消火栓 ・異種2号消火栓	ホース ノズル径 m× 本 mm	/								
	ノ操作性能			○								
	ズ	ホースの耐圧性能	緑 (コ第14-16号) 2004年製×14本 ヤマト (コ第16-4号) 2009年製×4本	○								
		消火栓開閉弁	玉型弁 40 A 差込式	○								
	表示灯		専用 (兼用)	○								
	始動表示灯			○								
	使用方法の表示		説明図	○								
	降下装置	周囲の状況		/								
		外形		/								
		表示灯		/								
表示			/									
機能			/									
耐震措置		フレキシブルジョイント	○									
総 合 点 検												
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○								
		表示・警報等		○								
		運転電流	20.0 A	○								
		運転状況		○								
	放水圧力		0.4 MPa	○								
	放水量		223 ℓ/min	○								
	減圧のための措置			○								
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力	MPa	/									
	放水量	ℓ/min	/									
	減圧のための措置		/									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>放水場所</th> <th>放水圧力 (MPa)</th> <th>放水量 (ℓ/min)</th> </tr> <tr> <td>研修棟1階</td> <td>0.4</td> <td>223</td> </tr> </table>							放水場所	放水圧力 (MPa)	放水量 (ℓ/min)	研修棟1階	0.4	223
放水場所	放水圧力 (MPa)	放水量 (ℓ/min)										
研修棟1階	0.4	223										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				
	ピトーゲージ			キシモト								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(調査)

0

注2 耐圧試験を実施した判定欄は、該当事項に●印記入する。

配 線 点 検 票 (設備名 屋内消火栓設備)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター						防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日		～令和 3年10月 29日		
点 検 者								
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	措 置 内 容		
総 合			点 検					
専 用 回 路	B1F 電気室非常動力盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB220V 50A (2極熱)		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護	FP, HP		○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-500T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源 (自家発電設備) 点検票 (設備名 屋内消火栓設備)					
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター				防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75				立会者
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	第 3年10月28日～第 3年10月29日	
点 検 者					
点 検 設 備 名	原動機	製造者名 ヤンマーディーゼル (株)	発電機	製造者名 (株) 明電舎	
		型式等 K13254 3600rpm		型式等 ZXT50P4CS 50KVA/210V	
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容	
	種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況 表	周 囲 の 状 況	地下1階 電気室21℃	○		
	区 画 等	(キュービクル式) キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 (機械)	○		
	照 明	蛍光灯	○		
	標 識	発電設備	○		
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機	型式 ZMWDO-11	○		
	冷却 ラジエーター、配管等		○		
	装置 冷 却 フ ァ ン		○		
	潤 滑 油 類		○		
	その他付属機器類		○		
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備	DC12V 50AH	○		
	始 動 外 形		/		
	用 設 空 気 だ め		/		
	空 備		/		
	気 潤 滑 油 類		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源 (蓄電池設備) 点検票を添付すること。

制御装置	周囲の状況			○		
	発電機盤			○		
	自動始動盤			○		
	補機盤			○		
	電源表示灯			○		
	表示灯			○		
	開閉器・遮断器			○		
	ヒューズ類		15A	○		
	継電器			○		
保護装置			○			
計器類			○			
燃料容器等	外形	別置		○		
	燃料貯蔵量	種類 軽油 (1/1) 70ℓ		○		
冷却水タンク	外形			○		
	水量	1000ℓ		○		
排気管	周囲の状況		煙突導入		○	
	外形				○	
	貫通部				○	
配管				○		
結線接続				○		
接地		B種接地		○		
始動性能		12秒		○		
運転性能		3600rpm		○		
停止性能	手動停止				○	
	自動停止				○	
耐震措置				○		
予備品等				○		
総 合 点 検						
接地抵抗		B種 1.5Ω		○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

絶	緑	抵	抗	100MΩ	○																																							
始	※ 始動用蓄電池設備			50AH	○																																							
動	始動用空気圧縮設備			時間	/																																							
装	始動補助装置				/																																							
置					/																																							
保護装置					○																																							
※※	負荷運転				○		※備考参照																																					
運	内部観察等			最終室温 21℃	/																																							
性					/																																							
能					/																																							
切	運転切替性能				/																																							
替	※蓄電池切替性能				/																																							
性	始動用燃料切替性能				/																																							
能					/																																							
<p>電気主任技術者 氏名及び番号</p> <p>負荷運転又は内部観察等の最終実施年月日（R3年9月30日）</p> <p>※実負荷試験</p> <p>・電気工作物月次点検時屋内消火栓ポンプ実負荷試験実施</p> <table border="1"> <tr> <th>時間</th><th>電圧(V)</th><th>電流(A)</th><th>実施状況</th></tr> <tr> <td>10分</td><td>210V</td><td>13A</td><td>締め切り運転</td></tr> <tr> <td>20分</td><td>210V</td><td>20A</td><td>研修棟1階</td></tr> <tr> <td>30分</td><td>210V</td><td>23A</td><td>性能試験 定格</td></tr> </table> <p>1、点検前の確認事項</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th><th>年月日</th><th>周囲温度</th><th>冷却水 出入口温度</th><th>潤滑油 入口温度</th><th>潤滑油 SAE No.</th><th>電圧確立 までの時間</th></tr> <tr> <td>前回</td><td>R 3 4/21</td><td>℃ 13</td><td>入 13℃ 出 80</td><td>℃ 80</td><td>No. 30</td><td>11.0秒</td></tr> <tr> <td>今回</td><td>R 3 10/28</td><td>℃ 21</td><td>入 21℃ 出 80</td><td>℃ 80</td><td>No. 30</td><td>11.0秒</td></tr> </table>								時間	電圧(V)	電流(A)	実施状況	10分	210V	13A	締め切り運転	20分	210V	20A	研修棟1階	30分	210V	23A	性能試験 定格	区分	年月日	周囲温度	冷却水 出入口温度	潤滑油 入口温度	潤滑油 SAE No.	電圧確立 までの時間	前回	R 3 4/21	℃ 13	入 13℃ 出 80	℃ 80	No. 30	11.0秒	今回	R 3 10/28	℃ 21	入 21℃ 出 80	℃ 80	No. 30	11.0秒
時間	電圧(V)	電流(A)	実施状況																																									
10分	210V	13A	締め切り運転																																									
20分	210V	20A	研修棟1階																																									
30分	210V	23A	性能試験 定格																																									
区分	年月日	周囲温度	冷却水 出入口温度	潤滑油 入口温度	潤滑油 SAE No.	電圧確立 までの時間																																						
前回	R 3 4/21	℃ 13	入 13℃ 出 80	℃ 80	No. 30	11.0秒																																						
今回	R 3 10/28	℃ 21	入 21℃ 出 80	℃ 80	No. 30	11.0秒																																						
測	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名																																				
定	ストップウォッチ		自主H4-4	セイコー																																								
機																																												
器																																												

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
- 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終年月日を備考欄に記入し、別表第24項2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源 (蓄電池設備) 点検票 (設備名 自家発電設備)						
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター					防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	第 3年10月28日～第 3年10月28日		
点 検 者						
点 検 設 備 名	蓄電池	製造者名 (株) GSユアサ	充 電	製造者名 (株) 明電舎	逆変換	製造者名
		型式等 MSEX-50-12	装 置	型式等 ZXT50P4CSBG	装置	型式等
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	地下1階電気室	○			
	区 画 等	(キュービクル式) キュービクル式以外	○			
	水 の 浸 透		○			
	換 気	(自然) 機械	○			
	照 明		○			
	標 識	2007年製造	○			
蓄 電 池	外 形	12 V 50AH	○			
	電 解 液	陰極吸収式 (密閉式)	/			
	減 液 警 報 用 電 極		/			
	総 電 圧	13.7 V	○			
	セ ル 電 圧	× 6個 13.7 V	○			
	負 荷 容 量	15 A	○			
	均 等 充 電		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充電装置	外形表示	100V 6A	○		
	開閉器・遮断器	NFB110V 6A	○		
	交流入力電圧	単相 100V	○		
	トリクル・浮動充電電圧	トリクル（浮動）13.7V	○		
	均等充電電圧	V	/		
	出力電流	15A	○		
	負荷電圧	13.5V	○		
	負荷電流	15A	○		
	自動充電切替		○		
	接地	B種接地	○		
逆変換装置	外形表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周波数	Hz	/		
	接地		/		
	結線接続		○		
耐震措置		○			
予備品等		○			
総 合 点 検					
接地抵抗	B種 1.5Ω	○			
絶縁抵抗	100MΩ	○			
容量	50AH	○			
切替装置		○			
電圧計・周波数計		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票					
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 管理センター				防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75				立会者
点検種別	(機 器)・(総 合)	点検年月日	令和 3年10月28日 ~ 令和 3年10月 29日		
点 検 者					
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名	沖電気防災(株) 蓄積式 R型 2003年製 No. 0303000		
		型式等	HBR516AEA40 (受第10-51号) RX200		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
予電 備源 電(源 内・蔵 非型 常)	外 形	Ni-cd 密閉型	○		
	表 示	24V 3.5AH 2003年製 鑑予第 4-6 号	○		
	※ 端 子 電 圧	24.5V	○		
	※ 切 替 装 置		○		
	※ 充 電 装 置		○		
受 信 機 ・ 中 継 器	※ 結 線 接 続		○		
	周 囲 の 状 況	1階 防災センター	○		
	外 形	壁掛型	○		
	表 示		○		
	警 戒 区 域 表 示 装 置	40回線24窓	○		
	電 圧 計	電源表示灯 V	○		
	ス イ ッ チ 類		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	7.5A	○		
	※ 継 電 器		○		
	表 示 灯		○		
	通 話 装 置		○		
	※ 結 線 接 続		○		
	接 地	D種接地	○		
	付 属 装 置	備考参照	○		
	※ 火災表示等	蓄 積 式		○	
ア ナ ログ 式			○		
二 信 号 式			○		
そ の 他			/		
※ 注 意 表 示		○			
回 路 導 通		○			
設 定 表 示 温 度 等		○			
感 知 器 作 動 等 の 表 示		○			
予 備 品 等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中の※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警戒状況	未警戒部分		○		
		感知区域		○		
		適応性		○		
		機能障害		○		
	※熱感知器	スポット型	(差動)(定温(再))(熱アラーム)	○		
		分岐空気管式		/		
		布熱電対式・熱半導体式		/		
		感知線型		/		
	※煙感知器	スポット型	休シ(光電)(アラーム)	○		
発 信 器		分離型		/		
	※炎感知器	赤外線 紫外線	/			
	※多信号感知器・複合式感知器		○			
	遠隔試験機能を有する感知器		○			
	周囲の状況		○			
	外形	P型1級	○			
	表示		○			
音 響 装 置	押しボタン・送受話器		○			
	表示灯	AC24V	○			
	外形		○			
	取付状態		○			
	音圧等		○			
	鳴動方式	(一斉) 防 範 (再動)	○			
※蓄積機能		○				
※二信号機能		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動火災報知設備

警 戒 区 域		感 知 器										地 区 音 響 装 置	結 果
受 信 機 の 表 示 番 号	名 称	感 知 器 (多信号又はアナログ式以外のもの)											
		差 動 式			補 償 式 ス ポ ッ ト 型	定 温 式		煙 感 知 器 イ オ ン 化 式 ス ポ ッ ト 型	光 電 式		炎 感 知 器 分 離 型		
		※分布型	ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型		分 離 型				
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式		ス ポ ッ ト 型	感 知 線 型	イ オ ン 化 式 ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	分 離 型			
1	地階					14			14		1	○	
2	1階 食堂 厨房				7	5					1	○	
3	1階 ホール 事務室				13	5			1		1	○	
4	1階シャワー・脱衣・洗面				16	10			1		1	○	
5	2階 西側 客室				25	24					1	○	
6	2階 東側 客室				29	18					1	○	
7	3階 倉庫 遊戯室				8	2					1	○	
8	3階 倉庫 研修室				12						1	○	
9	厨房階段								1			○	
10	西側階段								2			○	
11	東側階段								1			○	
12	西側リフト								1			○	
13	東側リフト								1			○	
14	体育館	移報										○	
15	研修棟	移報										○	
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													
合 計					111	78			22		7 -	—	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。ただし、地区音響装置にあつては、音圧についても記入すること。
- 3 ※印のあるものは、その4に機器ごとの試験結果を記入すること。

自動火災報知設備

警 戒 区 域		多 信 号 感 知 器				ア ナ ロ グ 式 感 知 器				地 区 音 響 装 置	結 果
受 信 機 の 表 示 番 号	名 称	熱複合式スポット型	煙複合式スポット型	熱煙複合式スポット型	その他の多信号感知器	熱アナログ式スポット型	煙イオン化アナログス ポット型	感 知 器			
								光電アナログ式	分 離 型		
3	1階 ホール 事務室		1								○
4	1階 エントランス・エレベーターホール		1								○
5	2階 西側 客室		2								○
6	2階 東側 客室		2								○
合 計			6								— —

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。ただし、地区音響装置にあっては、音圧についても記入すること。

3 ※印のあるものは、その4に機器ごとの試験結果を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 管理センター					防 火 管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者		
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日				
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階 通路 分電盤	○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○						
ヒ ュ ー ズ 類		/						
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○						
耐 熱 保 護	HP	○						
備 考	表示灯回路 10MΩ							
	警報回路 10MΩ							
	感知器回路 10MΩ							
	伝送回路 10MΩ							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-500T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 研修棟					防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者
点検種別	(機 器)・(総 合)		点検年月日	令和 3年10月28日 ~ 令和 3年10月 29日		
点 検 者						
点 検 設 備 名	受 信 機		製造者名 沖電気防災(株) 蓄積式 P型1級 2010年製 No.1000738			
			型式等 HBP101AE10 (受第16-1号)			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予電 備源 電(源内・蔵 非型 常)	外 形	Ni-cd 密閉型 BV9964	○			
	表 示	24V 0.45AH 2010年製 鑑予第16-6号	○			
	※端子電圧	27.3V	○			
	※切替装置		○			
	※充電装置		○			
受 信 機 ・ 中 継 器	※結線接続		○			
	周 囲 の 状 況	1階 防災センター	○			
	外 形	壁掛型	○			
	表 示		○			
	警戒区域表示装置	10回線 5窓	○			
	電 圧 計	電源表示灯 V	○			
	ス イ ッ チ 類		○			
	ヒ ュ ー ズ 類	3A	○			
	※継電器		○			
	表 示 灯		○			
中 継 器	通 話 装 置		○			
	※結線接続		○			
	接 地	D種接地	○			
	付 属 装 置	備考参照	○			
	※火災表示等	蓄 積 式	○			
器		アナログ式	/			
		二 信 号 式	/			
		そ の 他	/			
	※注 意 表 示		○			
	回 路 導 通		○			
	設 定 表 示 温 度 等		/			
	感 知 器 作 動 等 の 表 示		○			
	予 備 品 等		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中の※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外	形		○		
	警戒 状況	未警戒部分		○		
		感知区域		○		
		適応性		○		
		機能障害		○		
	※熱感知器	※スポット型	(熱) 感 (熱) 熱アラーム	○		
		分	空 気 管 式	/		
		布	熱電対式・熱半導体式	/		
		型	感知線型	/		
	※煙感知器	※スポット型	煙 (光電) アラーム	○		
		分	離 型	/		
		※炎感知器	赤外線 紫外線	/		
		※多信号感知器・複合式感知器		/		
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
	発 信 器	周	囲 の 状 況		○	
外		形	P型1級	○		
表		示		○		
押		し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		○		
表		示 灯	AC24V	○		
音 響 装 置	外	形		○		
	取	付 状 態		○		
	音	圧 等		○		
	鳴	動 方 式	(- 音) 防 範 (警 報)	○		
	※蓄積機能			○		
※二信号機能			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自予備電源・非常電源		/						
動受信機の火災表示		/						
試受信機の注意表示		/						
験受信機・中継器の制御機能・電路		/						
機感 知 器		/						
能感知器回路・ベル回路		/						
無線機能		/						
総 合 点 検								
同時作動		○						
煙感知器感度 (自動試験機能を有するものを除く。)		○						
地区音響装置音圧	90dB以上	○						
総 合 作 動 (自動試験機能を有するものを除く。)		○						
備 考	付属装置 移報 本館用受信機へ移報 連動 屋内消火栓							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	H13.4	保守協会	マノメーター			
	加煙感知器	FTG-012	H13.4	能美防災	空気注入試験器			
	外部試験器				メーターリレー試験器			
	煙感知器用感度試験器	FTD-021	H13.9	能美防災	回 路 計	SP-15D	自主H14.4	三和
	普通騒音計	NA-12	H14.4	リオン	絶 縁 抵 抗 器	BN-TB	自主H14.4	松下電工
	減光フィルター				炎感知器用作動試験器			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域			感			知 器										※ 地 区		発 点	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ット 型	※ 煙 式								※ 音 響 装 置	機	検 結 果	
		※ 分 布 型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積				蓄 積
1	研修棟 1階				10	6											1	1	○
2	研修棟 2階				10					2							1	1	○
3	研修棟 階段									1									○
4	研修棟 渡廊下 西									1									○
5	研修棟 渡廊下 東									1									○
合 計					20	6				5							2	2	
備 考																			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 研修棟						防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日				
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階 通路 分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護	HP		○					
備 考	表示灯回路 10MΩ 警報回路 10MΩ 感知器回路 10MΩ							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-500T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄 は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票					
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 体育館				防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75				立会者
点検種別	(機 器)・(総 合)	点検年月日	令和 3年10月28日 ~ 令和 3年10月 29日		
点 検 者					
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 沖電気防災(株) 蓄積式 P型2級 2010年製 No.1007205			
		型式等 HBP232AKA05 (受第10-41号)			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
予電 備源 電	外 形	Ni-cd 密閉型	○		
	表 示	24V 0.29AH 2010年製 鑑予第8-1号	○		
	※端子電圧	26.0V	○		
	※切替装置		○		
	※充電装置		○		
源内 ・蔵 非型 常	※結線接続		○		
	周 囲 の 状 況	1階 管理事務所	○		
	外 形	壁掛型	○		
	表 示		○		
	警戒区域表示装置	5回線 3窓	○		
受電 信	電 圧 計	電源表示灯 V	○		
	ス イ ッ チ 類		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	2A	○		
	※継電器		○		
	表 示 灯		○		
機	通 話 装 置		○		
	※結線接続		○		
	接 地	D種接地	○		
	付 属 装 置	警報センサ引線へ移報	○		
	蓄 積 式		○		
継 器	※火災表示等	アナログ式	/		
		二信号式	/		
		その他	/		
	※注 意 表 示		○		
	回 路 導 通		○		
	設 定 表 示 温 度 等	/			
	感 知 器 作 動 等 の 表 示	○			
	予 備 品 等	○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中の※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外	形		○				
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○				
		感 知 区 域		○				
		適 応 性		○				
		機 能 障 害		○				
	※ 熱 感 知 器	※ ス ポ ッ ト 型	(差動) 線(用) 熱アナログ		○			
		分 布 型	空 気 管 式		/			
			熱電対式・熱半導体式		/			
			感 知 線 型		/			
		※ 煙 感 知 器	※ ス ポ ッ ト 型	体ノ (光電) アナログ		○		
			分 離 型		/			
	※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/				
	※ 多信号感知器・複合式感知器			/				
	遠隔試験機能を有する感知器			/				
発 信 器	周 囲 の 状 況			○				
	外	形	P型2級	○				
	表	示		○				
	押しボタン・送受話器			○				
	表	示 灯	AC24V LED	○				
音 響 装 置	外	形		○				
	取	付 状 態		○				
	音	圧 等		○				
	鳴	動 方 式	(一音) 脈 衝 (連続)	○				
※ 蓄 積 機 能			○					
※ 二 信 号 機 能			/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 栗中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自	予備電源・非常電源		/					
動	受信機の火災表示		/					
試	受信機の注意表示		/					
験	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
機	感知器		/					
能	感知器回路・ベル回路		/					
無	線機能		/					
総 合 点 検								
同	時 作 動		○					
煙	感知器感度 (自動試験機能を有するものを除く。)		○					
地	区音響装置音圧	90dB以上	○					
総	合 作 動 (自動試験機能を有するものを除く。)		○					
備								
考								
測	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
定	加熱試験器	HK-3	H13.4	保守協会	マノメーター			
機	加煙感知器	FTG-012	H13.4	能美防災	空気注入試験器			
器	外部試験器				メーターリレー試験器			
	煙感知器用感度試験器	FTD-021	H13.9	能美防災	回 路 計	SP-15D	自主H14.4	三和
	普通騒音計	NA-12	H14.4	リオン	絶 縁 抵 抗 器	BN-TB	自主H14.4	松下電工
	減光フィルター				炎感知器用動作試験器			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動火災報知設備

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置	※ 機 器	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ポ ツ ト 型	※ 煙 式											
		※分布型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式					
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積				
1	管理室ロビー				5							1							○
2	体育館 東											8					1	1	○
3	体育館 西											8					1	1	○

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、
点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 体育館						防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日				
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		措 置 内 容		
総 合		点 検						
専 用 回 路	管理事務所 分電盤	○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○						
ヒ ュ ー ズ 類		/						
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○						
耐 熱 保 護	HP	○						
備 考	表示灯回路 10MΩ 警報回路 10MΩ 感知器回路 10MΩ							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-500T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器及び設備点検票						
名称	広島県立もみのき森林公園 公園センター				防火管理者	
所在	広島県廿日市市吉和1593-75				立会者	
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和 3年 10月 28日～ 令和 3年 10月 29日		
点検者						
点検設備名	操作部・複合装置	製造者名 パナソニック システム ネットワーク (株)	増幅器	製造者名 パナソニック 電工 (株)		
		型式等 WK-EK115		型式等 WU-PK-136 360W		
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
非常(電内源蔵型)	外形	Ni-cd 2010mAh 擬 NCB-600	○			
	表示	DC24V 6.0AH×1ヶ	○			
	端子電圧	27.5V	○			
	切替装置		○			
	充電装置		○			
	結線接続		○			
非常ベル・自動式サイレン	起周回状況		/			
	外形		/			
	表示		/			
	標識		/			
	外形		/			
	表示		/			
	電圧計		/			
	スイッチ類		/			
	ヒューズ類		/			
	継電器	V	/			
	表示灯		/			
	結線接続		/			
	接地		/			
	予備品等		/			
	外形		/			
取付状態		/				
音圧等		/				
鳴動方式	一斉 防 範 騒動	/				
表示灯		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 設 備	起	周囲の状況		○		
	動	外形		○		
	装	押しボタン等		○		
	置	発信機・非常電話		○		
		自動火災報知設備との連動	無	○		
		周囲の状況	1階 防災センター	○		
		外形	鑑認放第16-15号	○		
		表示		○		
		電圧計	AC 110 V	○		
		スイッチ類		○		
		保護板		○		
		ヒューズ類	AC 10A DC 6 A	○		
		継電器		○		
		計器類	出力計 モニタースピーカー	○		
		表示灯		○		
		結線接続		○		
		接地	D種接地	○		
		回路選択	10/15	○		
		2以上の操作部		○		
		遠隔操作器連動	1階 事務所 WR-EC115	○		
		非常用放送切替		○		
		回路短絡		○		
		音声警報音		○		
		火災音信号		○		
		マイクロホン		○		
		予備品等		○		
		外形	L級 壁掛型 埋込型	○		
	取付状態		○			
	音圧等		○			
	鳴動方式	(一斉) (区分) 相互	○			
	音量調整器		○			
	表示灯		/			
警 鐘 ・ ブ 等	周囲の状況		/			
	外形		/			
	機能		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
音響装置・スピーカーの音圧	90dB～95dB							
総 合 作 動	○							
備 考	1, 地階							
	2, 1階共用部分							
	3, 1階客室部分							
	4, 2階共用部分							
	5, 2階客室部分							
	6, 3階							
	7,							
	8, 体育館							
	9, 研修棟							
	10, 研修棟渡廊下							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	普通騒音計	NA-12	H14.4	リオン				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 非常放送)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター					防 火 管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者		
点検種別	(総 合)	点検年月日	令和 3年10月 28日		～令和 3年10月 29日			
点 検 者								
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容				
	種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容					
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階 通路 分電盤	○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○						
ヒ ュ ー ズ 類		/						
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○						
耐 熱 保 護	HP	○						
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄 は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非 常 警 報 器 及 び 設 備 点 検 票						
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 休憩所					防 火 管理者
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者
点検種別	(機 器)・(総 合)		点検年月日	令和 3年 10月 28日～ 令和 3年10月 29日		
点 検 者						
点 検 設 備 名	操作部	製造者名	松下電工 (株) BG-70181		増幅器	製造者名
	複合装置	型式等	MH-005 92E-001			型式等
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
非常 電内 源蔵 型)	外 形	Ni-cd 2005年製(BG9905)	○			
	表 示	DC 7.2V 0.45AH(BG79014)	○			
	端 子 電 圧	4.9V	○			
	切 替 装 置		○			
	充 電 装 置		○			
	結 線 接 続		○			
非常 作部 ベル ・部 ・自 動式 サイ レン ン	起 周 囲 の 状 況	各階	○			
	外 形	複合装置 ×2台	○			
	表 示		○			
	標 識		○			
	外 形	認 第92-001号	○			
	表 示		○			
	電 圧 計		/			
	ス イ ッ チ 類		○			
	ヒ ュ ー ズ 類		○			
	継 電 器		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地		/			
	予 備 品 等		○			
	外 形		○			
取 付 状 態		○				
音 圧 等		○				
鳴 動 方 式	(一) 防 範 動	○				
表 示 灯		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

起 動 装 置 放 増 送 器 設 等 備 ス ビ ー カ ー 警 ゴ 鐘 ・ グ 等	周 囲 の 状 況		/		
	外 形		/		
	押 し ボ タ ン 等		/		
	発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
	自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	周 囲 の 状 況		/		
	外 形		/		
	表 示		/		
	電 圧 計	V	/		
	ス イ ッ チ 類		/		
	保 護 板		/		
	ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
	継 電 器		/		
	計 器 類		/		
	表 示 灯		/		
	結 線 接 続		/		
	接 地		/		
	回 路 選 択		/		
	2 以 上 の 操 作 部		/		
	遠 隔 操 作 器 連 動		/		
	非 常 用 放 送 切 替		/		
	回 路 短 絡		/		
	音 声 警 報 音		/		
	火 災 音 信 号		/		
	マ イ ク ロ ホ ン		/		
	予 備 品 等		/		
	外 形		/		
取 付 状 態		/			
音 圧 等		/			
鳴 動 方 式	一斉 区分 相互	/			
音 量 調 整 器		/			
表 示 灯		/			
周 囲 の 状 況		/			
外 形		/			
機 能		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 休憩所						防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日				
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合		点 検						
専 用 回 路	1階事務所奥倉庫分電盤	○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○						
ヒ ュ ー ズ 類		/						
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○						
耐 熱 保 護	HP	○						
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄 は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器及び設備点検票						
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 民俗資料館				防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75				立会者	
点検種別	(機 器)・(総 合)		点検年月日	令和 3年 10月28日～ 令和 3年10月 29日		
点 検 者						
点 検 設 備 名	操作部 複合装置	製造者名 東芝ライテック(株) BG-70181 型式等 MH-005 92E-001	増幅器	製造者名 型式等		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
非常 電内 源蔵 型)	外 形	Ni-cd 1998mAh (BG9905)	○			
	表 示	DC 6 V 0.5 AH	○			
	端子電圧	4.8 V	○			
	切替装置		○			
	充電装置		○			
	結線接続		○			
非常 作部 作部 作部 自動 式複 合装 置サ イレン	起動	周囲の状況	各階	○		
	動作	外形	複合装置 ×2台	○		
	作部	表示		○		
	作部	標識		○		
	作部	外形	認 第92-001号	○		
	作部	表示		○		
	自動	電圧計	/			
	式複	スイッチ類		○		
	合装	ヒューズ類		○		
	置サ	継電器		○		
	イレン	表示灯		○		
		結線接続		○		
		接地	/			
		予備品等		○		
	ベル ・取 付状 態サ イレン	外形		○		
取付状態			○			
音圧等			○			
鳴動方式		(有) 防 振 鳴動	○			
表 示 灯			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備 用	起	周囲の状況		/		
	動	外形		/		
	装 置	押しボタン等		/		
		発信機・非常電話		/		
		自動火災報知設備との連動		/		
	増 幅 器	周囲の状況		/		
		外形		/		
		表示		/		
		電圧計	V	/		
		スイッチ類		/		
		保護板		/		
		ヒューズ類	A	/		
		継電器		/		
		計器類		/		
		表示灯		/		
	送 器	結線接続		/		
		接地		/		
		回路選択		/		
		2以上の操作部		/		
	等	遠隔操作器連動		/		
		非常用放送切替		/		
		回路短絡		/		
		音声警報音		/		
		火災音信号		/		
		マイクロホン		/		
		予備品等		/		
	備 用	外形		/		
取付状態			/			
音圧等			/			
鳴動方式		一斉 区分 相互	/			
音量調整器			/			
表	表示灯		/			
警 報 機 等	周囲の状況		/			
	外形		/			
	機能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 民俗資料館						防 火 管 理 者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日		～令和 3年10月 29日		
点 検 者								
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容				
	種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容					
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階 分電盤	○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○						
ヒ ュ ー ズ 類		/						
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○						
耐 熱 保 護	HP	○						
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備 点 検 票							
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 管理センター				防 火 管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75				立会者		
点検種別	(機 能)	点検年月日	令和 3年10月 28日～ 令和 3年10月 29日				
点 検 者							
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
火 災 通 報 装 置	予 備 電 源	外 形	Ni-cd 12.0V 0.8AH	○			
		表 示	2012年製	○			
		結 線 接 続		○			
		電 圧	13.5 V	○			
		切 替 装 置		○			
		充 電 装 置		○			
	本 体	周 囲 の 状 況	1階 防災センター	○			
		外 形	壁掛け型	○			
		表 示		○			
		ヒ ュ ー ズ 類	1 A	○			
		予 備 品 等		○			
		起 動 機 能		○			
		優 先 通 報 機 能		○			
		通 報 頭 出 し 機 能		○			
		蓄 積 音 声 情 報 機 能		○			
		再 呼 出 し 機 能		○			
		通 話 機	消防機関側からの 呼返し		○		
			不応答時の通報継続		○		
切 替			○				
等	通話中継時の呼返し		○				
	モ ニ タ ー 機 能		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

火災通報装置	遠隔起動装置	周囲の状況	1階 事務室	○				
		外形		○				
		表示		○				
		機能		○				
消防機関へ通報する火災通報設備	発信機	周囲の状況		/				
		外形		/				
		機能		/				
		結線接続		/				
標識	標識板	外形		/				
		常夜灯		/				
	標識灯		/					
備考	サクサ (株) (火通-022号) 2012年製造 SDE-204F (4) 専用電話機 RTC-203F ホテル 安佐北 063の91 接続回線 0829-77-2014 参考 二次通報先 1, 090-3744-4850 登録 M 01 # 電話番号 # E 2, 090-9065-8605 登録 M 35 # 1~5minE 二次通報メッセージ制御 3, 090-7976-0755 消去 M 01 ##E 確認 M 01 * E 登録電話番号 M 21 * E メッセージ M 22 * E 自火報メッセージ M 23 * E 手動試験 M 25 * E バッテリー 安佐北区 062の91 (押しボタン) サクサコールセンター 0570003933							
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	簡易交換機	ANTS-101 (獣-02号)	H13.4	(株)大興電機製作所				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和				
	測定機器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 消防機関へ通報する)								
火災報知設備								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 管理センター						防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日				
点 検 者								
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容				
	種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階 分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護	HP		○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防 火 ・ 排 煙 設 備 点 検 票									
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター						防火管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者		
点 検 種 別	(機 器) ・ (総 合)		点 検 年 月 日	3年10月28日 ～29日		点検者			
設 備 内 容	連動制御盤	感 知 器		防火戸自閉装置		ダンパー	排 煙 窓		
	9 ／20窓	煙 式 イオン式 光電式	熱 式 ℃	その他	シャッター	扉	可 動 式 防 煙 垂 壁	排 煙 窓 起 動 函	
設備数	1		17		1	7	8		
点検数	1		17		1	7	8		
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
電 源	(1)	開閉器の専用表示		○					
		結 線 接 続		○					
		自 動 しや断器	20A	○					
	(2)	変 圧 器	V A	○					
		整 流 体		○					
		計 器 の 表 示		○					
	装 置	ヒ ュ ー ズ 類		○					
		結 線 接 続		○					
		(3)	専 用 開 閉 器		○				
	蓄電池設備	密 閉 型 蓄電池	24V 3.5AH	○					
		自 動 切 替装置		○					
		結 線 状 況		○					
機 器	(1)	位置・周囲の状況	1階 防災センター	○					
		電 源 電 圧	電源表示灯	○					
		スイッチ・ヒューズ	7.5A	○					
		地 区 作 動試験		○					
		予 備 電 源試験	24.5V	○					
		遠 隔 制 御試験		○					
		ラ ン プ 類		○					
		結 線 接 続		○					
	(2)	未 設 置 箇 所		○					
		取 付 位 置		○					
		適 応 性		○					
		取 付 状 態		○					
		変 形 ・ 損 傷		○					
		機 能 障 害		○					
		作 動 試験	煙式感知器 17ヶ	○					
	熱式感知器	/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 種別・容量欄に機器のメーカー・形式を記入すること。

機 器	2	(3)	取 付 状 態		○		
		防火戸	外 観		○		
			作 動 試 験		○		
		自動装置	防 火 戸		○		
			障 害		○		
	機	(4)	取 付 状 態		/		
			外 観		/		
		防煙垂壁	作 動 試 験		/		
			垂 れ 壁		/		
			障 害		/		
	器	(5)	取 付 状 態		/		
			保 護 カバー		/		
		排煙窓	作 動 試 験		/		
			取 扱 説 明		/		
		起動函	排 煙 窓		/		
障 害				/			
(6)			取 付 状 態		○		
	防 火	駆 動 部		○			
	ダンパー	作 動 試 験		○			
その他	(7)	防 煙 区画図		○			
	予 備 品		○				

備考（不備事項の内容箇所、修理済み等を具体的に記入する。）

点 検 者

所属会社

沖電気防災（株） HBR516AEA40

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 種別・容量欄に機器のメーカー・形式を記入すること。

(防火戸・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)

備考 1. 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項及び措置内容は措置内容欄に記入すること。記入できない場合は「備考」欄に明細を記入すること。

2. 連動制御器の表示回路ごとに数量を記入すること。

3. ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

避難器具点検票										
名 称		広島県立もみのき森林公園 公園センター 本館						防 火 管理者		
所 在		広島県廿日市市吉和1593-75						立会者		
点検種別		(機 器)・(総 合)		点検年月日		令和 3年10月 28日 ~ 令和 3年10月 29日				
点 検 者										
設 置 階		2F, 3Fはしご金属製 (つり下げロープ式)								
設 置 場 所		2階 210号室東側ベランダ 3階 大広間 北側ベランダ 各1								
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容				
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	2F, 3Fベランダ			○					
	操 作 面 積	2F, 3F750×750			○					
	開 口 部	2F, 3F ベランダ			○					
	降 下 空 間	基準値以上			○					
	避 難 空 地	基準値以上			○					
標 識	設置位置、使用方法				○					
器 具 本 体	避 難 は し ご	縦 棒			○					
		横 さ ん			○					
		突 子			○					
		結 合 部 等			○					
		可動部	外 形			○				
			機 能			○				
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具				○				
		調速機	外 形			/				
			機 能			/				
		調 速 器 の 連 結 部				/				
本 体	ロ ー プ		m		/					
	着 用 具				/					
	ロープ・着用具緊結部				/					
す べ り 台 す べ り 棒 避 難 ロ ー プ	す 底 板 及 び 側 板				/					
	すべり面の勾配				/					
	手 す り				/					
	す べ り 棒				/					
	ロ ー プ 本 体				/					
	結 合 部				/					
つ り 下 げ 金 具				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救助袋	本体布及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
保護装置(線式の物に限る。)			/					
結合部			/					
	可動部	外形		/				
		機能		/				
	取付具・支持部	取付部			○			
可動部			○					
支持部			○					
固定環			/					
ハッチ		上蓋		/				
	下蓋		/					
	使用方法の表示			/				
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付等					○			
降下					○			
格納					○			
備 考	種 別	はしご	ハッチ	緩降機	救助袋			
	製造者	城田鉄工(株)						
	区 分	金属製つり下げ						
	型式番号	は第52-7						
	製造年月	S59年						
	長 さ	2F 8.5m 3F 4.6m						
	その他							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具点検票											
名 称		広島県立もみのき森林公園 公園センター 研修棟					防 火 管理者				
所 在		広島県廿日市市吉和1593-75					立会者				
点検種別		(機 器)・(総 合)		点検年月日		令和 3年10月 28日 ~ 令和 3年10月 29日					
点 検 者											
設 置 階		2Fはしご金属製 (つり下げハッチ式)									
設 置 場 所		西側バルコニー 南北 各1									
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容				
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容					
機 器 点 検											
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	2Fペランダ		○							
	操 作 面 積	2F 750×750		○							
	開 口 部	2F 560×800		○							
	降 下 空 間	基準値以上		○							
	避 難 空 地	基準値以上		○							
標 識		設置位置、使用方法		○							
器 具 本 体	はしご	縦 棒			○						
		横 さ ん			○						
		突 子			○						
		結 合 部 等			○						
		可動部	外 形			○					
			機 能			○					
	つ り 下 げ 金 具				○						
	緩 降 機	調速機	外 形			/					
			機 能			/					
		調 速 器 の 連 結 部				/					
ロ ー プ		m		/							
着 用 具				/							
ロープ・着用具緊結部				/							
す べ り 台	す べ り 棒				/						
	すべり面の勾配				/						
	手 す り				/						
	す べ り 棒				/						
避 難 ロ ー プ	避 難 ロ ー プ 本 体				/						
	結 合 部				/						
	つ り 下 げ 金 具				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難床板・手すり等		/					
	接合部		/					
	橋可動部	外形機能		/				
		機		/				
	避難用踏み板・手すり等		/					
	接合部		/					
	ラップ可動部	外形機能		/				
		機		/				
	本体布及び展張部材		/					
	縫い合せ部		/					
	保護装置(線式の物に限る)		/					
	救助結合部		/					
支 持 部	可動部	外形機能		/				
		機		/				
	取付部		○					
	可動部		○					
支 持 部	固定環		○					
	ハ上蓋		○					
	ハ下蓋		○					
	使用方法の表示		○					
格納状況	格納箱		○					
	格納状況		○					
総 合 点 検								
器具の取付等			○					
降下			○					
格納			○					
備 考	種 別	はしご	ハッチ	緩降機	救助袋			
	製造者	ナカ工業(株)						
	区 分	金属製つり下げ						
	型式番号	は第24-1						
	製造年月	2020年						
	長 さ	3.4m						
	その他							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票									
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 本館							防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75							立会者	
点検種別	(機 器)		点検年月日	令和 3年10月 28日～令和 3年10月 29日					
点 検 者									
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容			判 定		不 良 内 容	
			避難口	通 路	避難				
外 観			点 検						
誘 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	○	○			
		視 認 障 害	○	○	○	○			
		外 形	○	○	○	○			
		表 示	○	○	○	○			
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○	○	○	○			
		表 示	○	○	○	○			
		機 能	○	○	○	○			
	光 源		○	○	○	○			
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	○	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	○	○			
結 線 接 続		○	○	○	○				
信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/				
	結 線 接 続	/	/	/	/				
	機 能	/	/	/	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（5）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯設置一覽表

(物件名 広島県立もみのき森林公園 公園センター 本館)

設 置 階	避 難 口 誘 導 灯			通 路 誘 導 灯			誘 導 標 識		そ の 他	
	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路	階段通路	避難器具
地 階		1	1			1				
1 階	2	2	2		2	2			2	2
2 階	4		7		2				2	
3 階		2	1							
合 計	6	5	11		4	3			4	2

1, 製造者名 松下

備

考

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 本館						防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者	
点検種別	(総 合)	点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日					
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合		点 検						
専 用 回 路	各階 分電盤	○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○						
ヒ ュ ー ズ 類		/						
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○						
耐 熱 保 護		/						
備 考	1階 L1-1							
	L1-2							
	2階 L2-1							
	3階 L3-1							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票								
名 称						防 火		
所 在						管理者		
点検種別						点検年月日	令和 3年10月 28日～令和 3年10月 29日	
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容		
		種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
		避難口	通 路				隣 隣	
外 観 点 検								
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	○	○		
		視 認 障 害	○	○	○	○		
		外 形	○	○	○	○		
		表 示	○	○	○	○		
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○	○	○	○		
		表 示	○	○	○	○		
		機 能	○	○	○	○		
	光 源		○	○	○	○		
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	○	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	○	○		
結 線 接 続		○	○	○	○			
信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/			
	結 線 接 続	/	/	/	/			
	機 能	/	/	/	/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形		/	/	/	/		
	視 認 障 害		/	/	/	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	/	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	/	/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	/	/		
	※ ※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	/	/		
	※ ※ 結 線 接 続		/	/	/	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
		表 示	/	/	/	/		
機 能		/	/	/	/			
備 考	一覽表参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	テスター	SP-15D		三和				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（5）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯設置一覽表

(物件名) 広島県立もみのき森林公園 公園センター 研修棟

設 置 階	避難口誘導灯			通路誘導灯			誘導標識		その他	
	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路	階段通路	避難器具
1 階		1	1			1				
2 階	2	1	4			1			1	
合 計	2	2	5			2			1	

1, 製造者名 東芝

備

考

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯)								
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 研修棟					防 火 管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者		
点検種別	(総 合)	点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日					
点 検 者								
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	各階	分電盤	○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護			/					
備 考	1階 倉庫内分電盤							
	2階 プライベートルーム分電盤							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下				
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄 は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票										
名 称		広島県立もみのき森林公園 公園センター 休憩室						防 火 管理者		
所 在		広島県廿日市市吉和1593-75						立会者		
点検種別		(機 器)		点検年月日		令和 3年10月 28日～令和 3年10月 29日				
点 検 者										
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容			判 定				不 良 内 容
			避難口	通 路	騒 音					
外 観 点 検										
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	/	/	○				
		視 認 障 害	○	/	/	○				
		外 形	○	/	/	○				
		表 示	○	/	/	○				
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○	/	/	○				
		表 示	○	/	/	○				
		機 能	○	/	/	○				
	光 源		○	/	/	○				
	点 検 ス イ ッ チ		○	/	/	○				
	ヒ ュ ー ズ 類		○	/	/	○				
結 線 接 続		○	/	/	○					
信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/					
	結 線 接 続	/	/	/	/					
	機 能	/	/	/	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形		/	/	/	/		
	視 認 障 害		/	/	/	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	/	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	/	/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	/	/		
	※ ※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	/	/		
	※ ※ 結 線 接 続		/	/	/	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
		表 示	/	/	/	/		
機 能		/	/	/	/			
備 考	一覽表参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	テスター	SP-15D		三和				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第三号（四）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯設置一覽表

(物件名 広島県立もみのき森林公園 公園センター 休憩所)

設 置 階	避 難 口 誘 導 灯			通 路 誘 導 灯			誘 導 標 識		そ の 他	
	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路	階段通路	避難器具
1 階		1								
2 階		1								
合 計		2								
備 考	1, 製造者名									
考										

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票									
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 民俗資料館						防 火 管理者		
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75						立会者		
点検種別	(機 器)		点検年月日	令和 3年10月 28日~令和 3年10月 29日					
点 検 者									
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容			
		種別・容量等の内容			判 定		不 良 内 容		
		避難口	通 路	避難					
外 観 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	/	/	○			
		視 認 障 害	○	/	/	○			
		外 形	○	/	/	○			
		表 示	○	/	/	○			
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○	/	/	○			
		表 示	○	/	/	○			
		機 能	○	/	/	○			
	光 源		○	/	/	○			
	点 検 ス イ ッ チ		○	/	/	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		○	/	/	○			
結 線 接 続		○	/	/	○				
信号 装置 等	外 形	/	/	/	/				
	結 線 接 続	/	/	/	/				
	機 能	/	/	/	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外 形	/	/	/	/			
	視 認 障 害	/	/	/	/			
	採 光 又 は 照 明	/	/	/	/			
	※ 表 示 面 の 輝 度	/	/	/	/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度	/	/	/	/			
	※ ※ ヒ ュ ー ズ 類	/	/	/	/			
	※ ※ 結 線 接 続	/	/	/	/			
※※※非常電源	外 形	/	/	/	/			
	表 示	/	/	/	/			
	機 能	/	/	/	/			
備 考	一覽表参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	デスター	SP-15D		三和				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第三号(四)に(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯設置一覽表

(物件名) 広島県立もみのき森林公園 公園センター 民俗資料館

設置階	避難口誘導灯			通路誘導灯			誘導標識		その他	
	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路	階段通路	避難器具
1 階			1							
2 階			1							
合 計			2							

1, 製造者名

備

考

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯)							
名 称	広島県立もみのき森林公園 公園センター 民俗資料館					防 火 管理者	
所 在	広島県廿日市市吉和1593-75					立会者	
点検種別	(総 合)	点検年月日	令和 3年10月 28日 ~令和 3年10月 29日				
点 検 者							
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		措 置 内 容	
総 合		点			検		
専 用 回 路	1階 分電盤	○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB110V 20A	○					
ヒ ュ ー ズ 類		/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ	○					
耐 熱 保 護		/					
備 考							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日
	メガー	BN-250T	自主H14.4	松下			
	テスター	SP-15D	自主H14.4	三和電気			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄 は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

御 見 積 書

令和 3年 11月 5日

No. 1

(見積第 R03110401号)

県立 もみのき森林公園

様

消防用設備 修繕

御照会の件

下記のとおり御見積申し上げます

合 計 金 額 ￥279,000-

摘 要	数 量	単 価	金 額	
1 消火器				
2 蓄圧式粉末消火器10型 取替(廃鉄処分込)	4本	7,500	30,000	
3				
4 自動火災報知設備				
5 受信機内蔵予備電池取替(24V, 3.5Ah)	1ヶ	70,000	70,000	管理センター
6 受信機内蔵予備電池取替(24V, 0.45Ah)	1ヶ	23,000	23,000	研修棟
7 受信機内蔵予備電池取替(24V, 0.29AH)	1ヶ	16,000	16,000	体育館
8				
9 非常放送設備				
10 本体内蔵予備電池取替(24V, 6.0Ah)	1ヶ	120,000	120,000	管理センター
11				
12 諸経費(廃電池処分)			20,000	
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
合 計			279,000-	

備考 単価、金額は税抜き金額です。消費税はご請求時に加えさせて戴きます。

